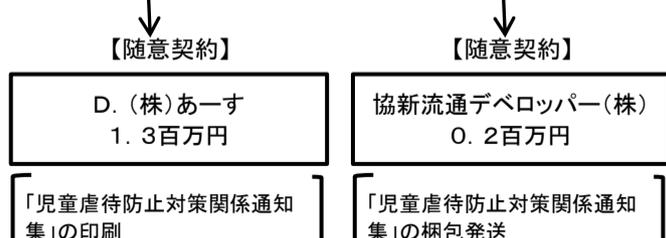
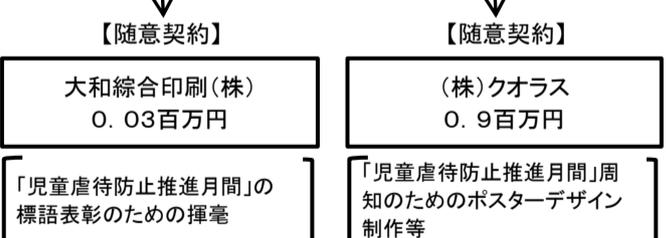
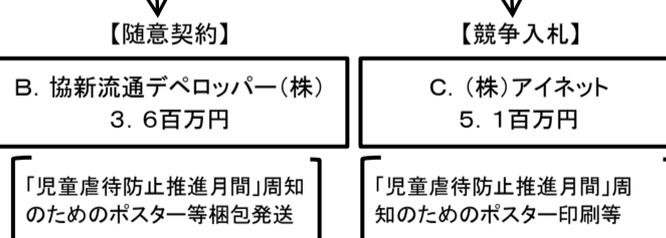
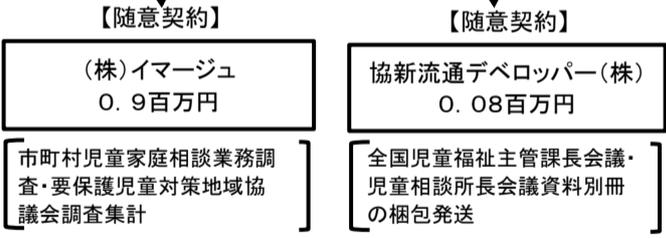
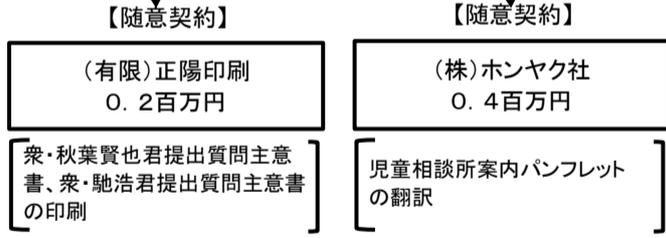
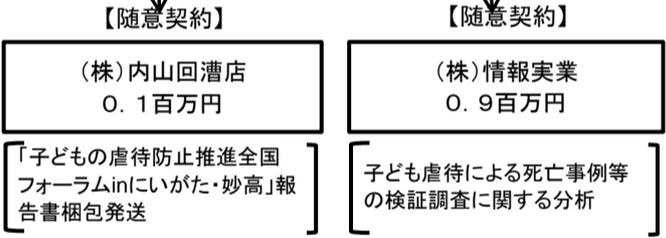
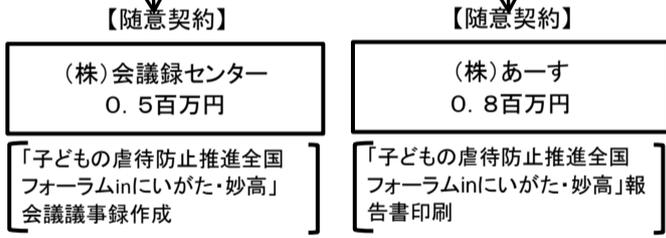
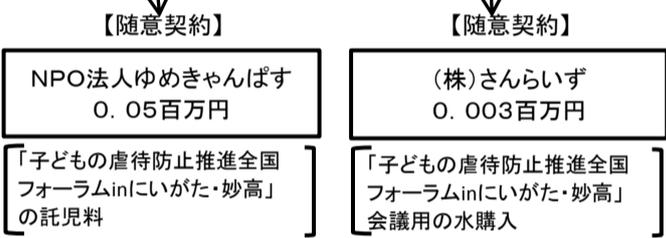
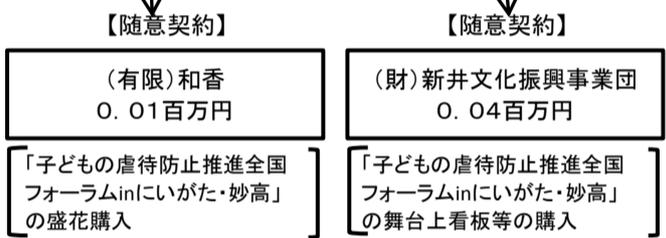
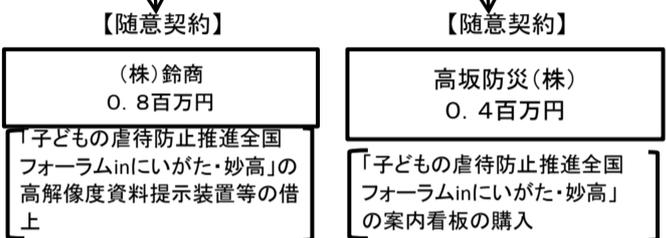
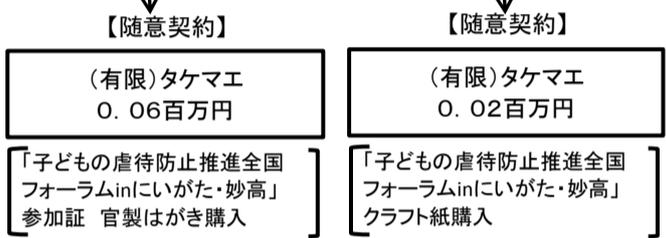
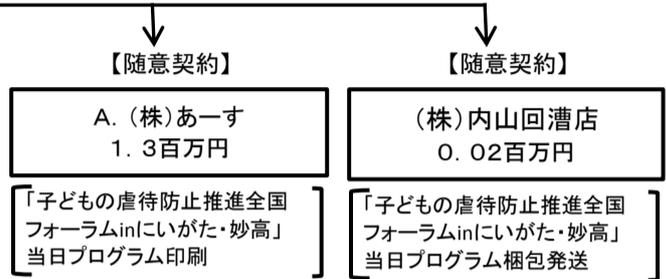
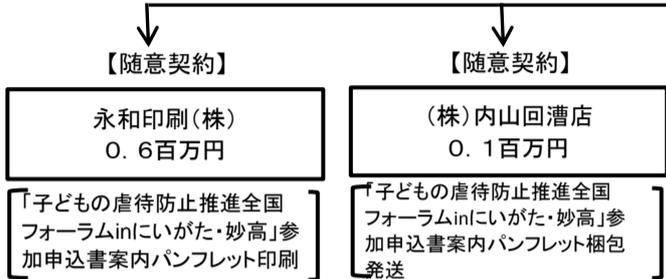
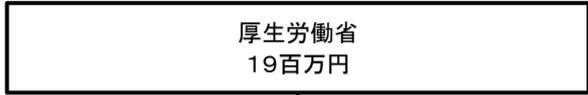
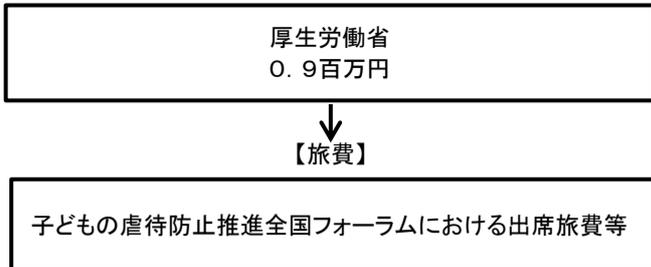
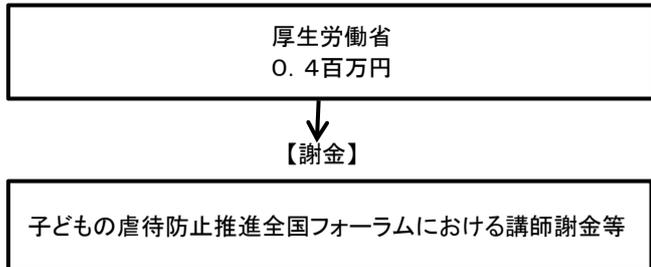


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	児童虐待防止対策費	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	雇用均等・児童家庭局	担当課室	総務課	田河 慶太		
会計区分	一般会計	上位政策				
根拠法令 (具体的な条項も記載)		関係する計画、通知等				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	児童虐待防止対策関係業務に係る会議等の開催、委員等の出席旅費・謝金の支出等を行うことにより、児童虐待防止対策関係業務の円滑な実施を図ることを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<ul style="list-style-type: none"> ○児童虐待防止推進フォーラムの開催 ○児童虐待防止対策協議会の開催 ○要保護児童対策地域協議会設置状況調査の実施 ○周知・普及啓発資料の作成 等 					
実施状況	平成21年度実施状況 諸謝金：20件、委員等旅費：29件、庁費：33件					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	29	32	34	30
	執行額	-	24	22		
	執行率	-	82.8%	68.8%		
総事業費(執行ベース)	-	24	22			
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	会計機関(雇用均等・児童家庭局書記室経理係)に支出関係書類を提出し、同経理係より大臣官房会計課の各審査機関に支出関係書類を提出し、支出額、支出先、用途等を適正に審査していただいている。				
	見直しの余地	児童虐待の防止等に関する法律において、国は、関係機関間の連携の強化等児童虐待防止に向けた体制整備、児童虐待に係る通告義務等についての広報・啓発活動等に努めることとされており、これらの取組をより一層推進するために必要である。				
予算チームの監視・効率化の所見	一部改善(費用対効果を検証のうえポスター・パンフレット等の縮減) 予算と執行の乖離の要因等を精査し、広報経費の見直し等により予算の縮減を図る必要がある。					
補記						

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)



(うち、事務費 2百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。使途と費目の双方で実情が分かるように記載)

A.(株)あーす			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	「子どもの虐待防止推進全国フォーラムinにいがた・妙高」当日プログラム印刷	1.3			
計		1.3	計		0
B.協新流通デベロッパー(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
通信運搬費	「児童虐待防止推進月間」周知のためのポスター等梱包発送	3.6			
計		3.6	計		0
C.(株)アイネット			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	児童虐待防止推進月間周知のためポスターの印刷等	5.1			
計		5.1	計		0
D.(株)あーす			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
印刷製本費	児童虐待防止対策関係通知集の印刷	1.3			
計		1.3	計		0